

市会調査報告

タック通信 Vol.7



公明党横浜市議員団政務調査会
旭代表 横浜市議員

和田 卓生

地域交通サポート事業「乗合タクシー」調査

旭区は、道幅の狭いところが多く、路線バスの通れない地域が散在しています。そのため、他区に比べ、交通環境が良いとは言えません。私は、この状況を改善するため、乗合タクシーの整備を推進しています。

先日、大船まで乗合タクシーの運行状況の調査に行きました。戸塚区小雀地区は路線バスの通行できない交通不便地域となっています。民間タクシー会社と小雀地区の住民との間で進めている「小雀乗合タクシー」は、その交通環境を改善するために運行されているものです。乗車定員は、9名。運賃は、定額300円（幼児は無料）。運行距離は大船駅東口から小雀地区間の10キロ。一日運行23便で、公的財政支援なしの運賃収入だけで運行しています。

課題は、乗車定員が9名のため、定員オーバーで乗り切れない場合に、もう一台増便し対応していることです。このことが運営効

率を悪くしています。このため、国に対して運転者を含めて定員11名以上の車両でも乗合タクシー運送ができるように規制緩和をお願いしています。私は、上田いさむ衆議院議員、谷口和史国土交通政務官にもご協力をお願いしてい

応援してきた市民施設が次々オープン!

病児保育室あさひ

私が公約に掲げ、推進してきた病児保育室が、3月2日、旭区市沢町の横浜療育医療センターにオープンしました。

病気中や病気回復期の児童を保護者が保育できないときに利用できます。対象児は、生後六ヶ月から小学校三年生です。

●問合せ先 444・8742



上白根コミュニティハウス

上白根コミュニティハウスが、3月30日オープン。市内初の個人寄付の土地に建設された施設です。

給食サービスや100人規模の会議もできることから、地域活動に強力な効果を発揮するものと期待されます。



南希望が丘

地域ケアプラザ

4月1日南希望が丘地域ケアプラザがオープンしました。デイサービスと多目的ホール、デッキ風ベランダを含めた広いオープンスペースが特徴です。



ます。この規制緩和が実現すれば、運営効率も改善し、運賃も300円以下にするこの可能性が出てきます。また、横浜市内の他の交通不便地域への乗合タクシーの普及にも弾みがついていきます。